

2024年7月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社梅里物流サービス向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社梅里物流サービス(代表取締役 中田 剛、本社:茨城県坂東市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社梅里物流サービスは、茨城県を中心とする関東および九州に営業拠点を構える運送業者です。茨城県全域に配送網を構築するほか、輸送対象貨物の多様さ、ならびに、経験豊富なドライバーによる質の高い物流サービスの提供により、業容を拡大しています。同社は、「ありがとうを一番集める物流グループになろう!」という社訓のもと、「安全性優良事業所^{※1}」と「グリーン経営認証^{※2}」の認定を取得するとともに、良質な物流サービスの提供を通じて、人々の豊かな生活の実現と地域社会の発展に貢献しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社梅里物流サービス	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年6月	融資金額	200百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※3}について】

設定内容	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	112.254	109.139	106.024	102.910
(参考) 2023年度比削減率 ^{※4}	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%

※1 全国貨物自動車運送適正化事業実施機関(公益社団法人全日本トラック協会)による「トラック運送事業者の交通安全対策などへの事業所単位での取り組みを評価し、認定し、公表する制度

※2 公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団による「環境保全を目的にした取り組みを行っている運輸事業者に対する認証制度」

※3 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※4 2023年度(2023年3月~2024年2月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績115.369(t-CO2/億円)

以上